

ハイベック タイムズ

Best Eco Cleaning

編集発行 株式会社サンワード
http://www.sunward.co.jp/

「人に任せること 自分でやること」

1950年代の後半までは、家事は専業主婦でも手に余る程の重労働でした。その解消の為に冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・掃除機など多くの電化製品が開発され、以後の女性の社会進出もあり、驚くべき進化を遂げています。現在では、お掃除ロボットやハウスクリーニング・食器のケータリングや外食・乾燥機付き全自動洗濯機やクリーニング専門店等、家事も人や機械に任せる事ができる程便利になりました。

一方近年、自分の身の回りのこと、即ち家事に、こだわりをもつてやりたいという動きもよく耳にします。ホームセンターで重曹や糠袋が売れたり、昔聞いたこともなかった中華香料やハーブ類もスーパーでよく見かけます。

ハイベックのお客様相談室でも、お洗濯も他人の物と一緒に洗いたくないという自分の物だけを、自分で洗いたいというお客様の声をよく頂きます。お客様の声をよく頂きます。

他人任せにするよりお洗濯の手間はかかるかもしれませんが、持つて行ったり取りに行ったりする手間やお店の営業時間や店休日を考えることも考えれば、その間にハイベックのお洗濯は終わってしまします。

何より他人の物と一緒に洗いたくないという安心感と汚れたり汗をかいいたりしたら、すぐその日の内に都合のよい時間に好きな量をお洗濯できる、衣類にも優しいお洗濯です。もちろん自分好みの仕上がりになります。なんとと言っても自分の物だけを洗うのですから。

シミ抜き編

① ディスペンサー



シミ抜きをする時に、毎回ボトルから小出しにするよりも、原液をディスペンサーに移しておくとシミの部分にさっと出せてとても便利です。

『洗面台では狭くてやりにくい・・・』
そんな時は、ビニールシート!! 普段使っているテーブルが、あっという間にシミ抜き台に!



シートの上だとテーブルも水びたしにならずとても便利!

② ビニールシート ※レジャーシートでもOK!

つけ込み編

③ タイマー



忙しい主婦の味方! うっかり防止のタイマーが、つけ込み5分をお知らせしてくれます。

④ 空容器



洗濯液を作る場合は、空容器にお水と洗剤を入れて振って下さい。驚くほどきれいに溶けます。

⑥ バスタオル



脱水が洗濯機任せだと高速回転になるまでに時間がかかるし、やり過ぎると脱水ジワが……。そんな方にはタオルドライがオススメ!

すすぎ(仕上げ)後の衣類をバスタオルなどで挟んで水気を取りましょう。

※ほどよく水気が残るので乾く間に、水の重みでシワも伸びるんです。

これまでご紹介したオススメアイテムで、もっと簡単にハイベックしましょう! それでも心配な方は、お洗濯前やお洗濯途中にお客様相談室にご相談ください。お洗濯のコツを、クリーニング師がアドバイスさせていただきます。

⑦ お客様相談室

☎ 0120-668-689 9:30~18:00 (日曜・祝日除く)

お洗濯をもっと簡単に! おすすめの7つ道具

今回は身近な物を使って、今まで以上に簡単なお洗濯ができる、おすすめのアイテムをご紹介します。

⑤ 衣装ケース



-15ℓ

洗濯槽でつけ込むと、脱水時に洗濯液を捨てなければならず、時間もかかるしもったいない。そんな方におススメなのが衣装ケース。さらに、洗濯液は繰り返し使えるのでとても経済的。

※洗剤や仕上げ剤の収納ケースとしても使えます。ホームセンターなどで販売(500~800円)

初めにペットボトルで水量を計って、衣装ケースにシールやマジックで目印! 毎回計らなくていいので、とっても楽チン!

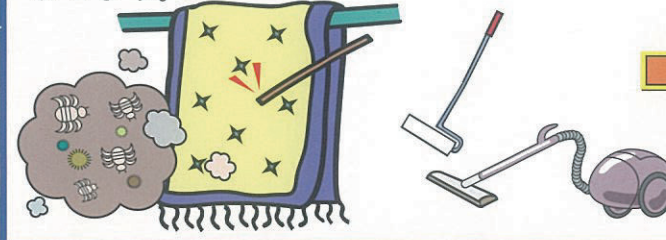
仕上げ編

これ洗いたい!!

カーペット

洗う前に

軽く棒などでパイルの奥に入り込んだホコリを叩き出します。毛を起こすように逆毛方向へ丁寧に掃除機をかけ、取れにくい糸くずは粘着テープで取りましょう。



アレルギーやアトピーの原因とも言われるダニやホコリの住みかにならないよう、日ごろからお手入れをして清潔に保ちましょう。

カーペット(絨毯)には色々な素材・織り方があります。絨通・フェルトタイプ・ラグマットなど……。あなたのカーペットはどのタイプ?

しっかりと織り物の場合



お風呂場で水をかけながらハイベックのブラシ洗いができます。

※風通しのよいところでの日陰干しをして下さい。

糊で接着してある物の場合

- ①ハイベック液を作り霧吹きなどで30cm四方づつ振りかけ、ブラシで円を描くようにこする。
- ②強く絞った濡れタオルで2回ほど拭き上げる。
- ③乾いたらもう1度掃除機をかける。



※糊付けしてある物を水洗いすると、乾いた後も白い粉が出てくる場合があります。分からない物は①~③の手順で拭き上げましょう。



トリプルガードネットでお洗濯

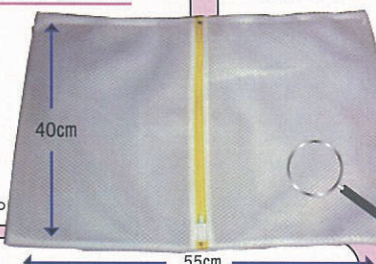
- セーターやボロシャツなど、畳んで入れて丸めたら、あとは洗濯機でおまかせ洗い。



- つけ置き洗いのときにもネットに入れておけば引き上げる時にラクラク! 水の重みでお洋服が伸びる心配がありません。
- もちろん普段のお洗濯にもお使い下さい! シャツなどの衣類と絡まる事はありません。

ファスナーのこだわり

ファスナーカバーで洗濯中の開き防止! 更に内側の縫製部分はテーピング加工で衣類を傷つけません。



ゆったりサイズ

上着のジャケットが畳んで入る大きさ! 薄手のセーターなどは2~3枚入ります。

特殊構造の三重ネット

一般のネットとは違い、三重構造なので、水を含むと重くなるセーター類や、デリケートな衣類でも安心! また中間の細密メッシュが糸くずの進入防止!

